

(臨床研究に関する公開情報)

長崎医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究にカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 当院における転倒患者の特性についての研究
～転倒予防のための当院独自の指標づくり～

[研究責任者] リハビリテーション科 理学療法士 林 勝仁

[研究の背景]

高齢化により急性期病院においても転倒による骨折をはじめとする傷害は確実に増加しており転倒の予防は医療安全における最も重要な課題の一つです。そこで当院で転倒する患者さんがどのような特徴であるかを把握する必要があるため今回の調査を行います。

[研究の目的] 当院における転倒患者の特性を把握すること

[研究の方法]

●対象となる患者さん

西暦 2022 年 1 月 1 日から西暦 2023 年 9 月 30 日の間に当院で転倒した入院患者さん

●研究期間：倫理審査委員会承認日から西暦 2024 年 3 月 31 日

●利用するカルテ情報

カルテ情報：

年齢、性別、転倒場所、転倒時間帯、BMI、食事形態、食事量、既往歴、服薬数、眠剤内服状況、入院日数、転帰(自宅、転院、施設)、診療科、抑制帯・離床センサー使用の有無、血清アルブミン値、ADL (Barthel Index)、入院時の転倒チェックシート、ヒヤリ報告レベル

●情報の管理

情報は、長崎医療センター内で集計、解析が行われ、研究責任者が適切に管理いたします。この研究は、長崎医療センターでのみで行われます。

[個人情報の取扱い]

研究に利用する個人情報は、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。また、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける対照表を当院の研究責任者が作成し、診療情報との照合などの目的に使用します。対照表は、情報管理者が責任をもって適切に管理いたします。

情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

ご自身の試料や情報を研究に使わないでほしいと希望されている方も、下記の連絡先までご連絡ください。なお、研究への使用の拒否の意思を表明されても、国立病院機構長崎医療センターにおける診療には全く何の影響もなく、いかなる意味においても不利益を被ることはありません。

[問い合わせ先]

国立病院機構長崎医療センター

リハビリテーション科 理学療法士 林 勝仁（はやしかつひと）

電話番号：0957-52-3121（代表）